

公立小野町地方総合病院からのお知らせ

言語聴覚士をご存知ですか

昨年11月から毎週火曜日に言語聴覚士が派遣されています。

病气や事故、発達上の問題などで、言葉、聴こえ、発声・発音、高次脳機能、認知、摂食嚥下(飲み込み)などの機能に問題があることがあります。言語聴覚士は、それらのコミュニケーションや摂食嚥下の問題がある方に支援をする専門職です。

当院では、嚥下チームの活動に参加し、普段の様子、嚥下内視鏡検査の結果などから、^か嚥んだり飲み込んだりする能力、食べ方、食

事形態、環境などのどこに問題があるのかを評価し、医師や看護師とともに食べるための対応策を検討しています。

またコミュニケーションなどのリハビリテーションを行っています。

住み慣れた地域で自分らしい生活を構築できるよう、支援させていただきたいと思っています。どうぞよろしくお祈いします。

言語聴覚士 會田 梨恵

●公立小野町地方総合病院
☎ 72-3181

地域包括支援センターからのお知らせ

冬道での歩行に注意

冬の道路は、積雪や凍結でいつもの道路状況とは異なり、転倒やけがをする危険性が高まります。特に高齢者の転倒は、骨折につながりやすく大変危険です。冬場にけがをしないで健康に過ごせるよう、雪道での安全な歩き方を身に付けましょう。

【歩き方のポイント】

- ① 一歩一歩は小さく
- ② 足の横幅を少し広めに
- ③ 足の裏全体をつく

【転倒多発地点に注意】

- ① 横断歩道の白線部分
- ② マンホールや水道元栓のふた部分
- ③ 側溝のふた部分
- ④ 住宅や店舗の入り口付近

【道具の工夫】

- ① 靴底はゴムが柔らかく、溝が深いものを選ぶ。
- ② つえの活用で転倒予防する。屋外で使用する場合には、ゴムが滑りやすいかを確認する。

雪が積もると転倒の危険だけでなく、車の渋滞も起こりやすくなりますので、屋外に出るときには交通事故にも十分注意しましょう。

●小野町地域包括支援センター
☎ 72-2128

